

外部被ばくによる実効線量

日時 = 2011/03/15 01:00 - 2011/03/18 09:00 の積算値
 気象データ = GPVのみ

福島第1 2号炉 広域図
 核種名 = 希ガス
 対象年齢 = 成人

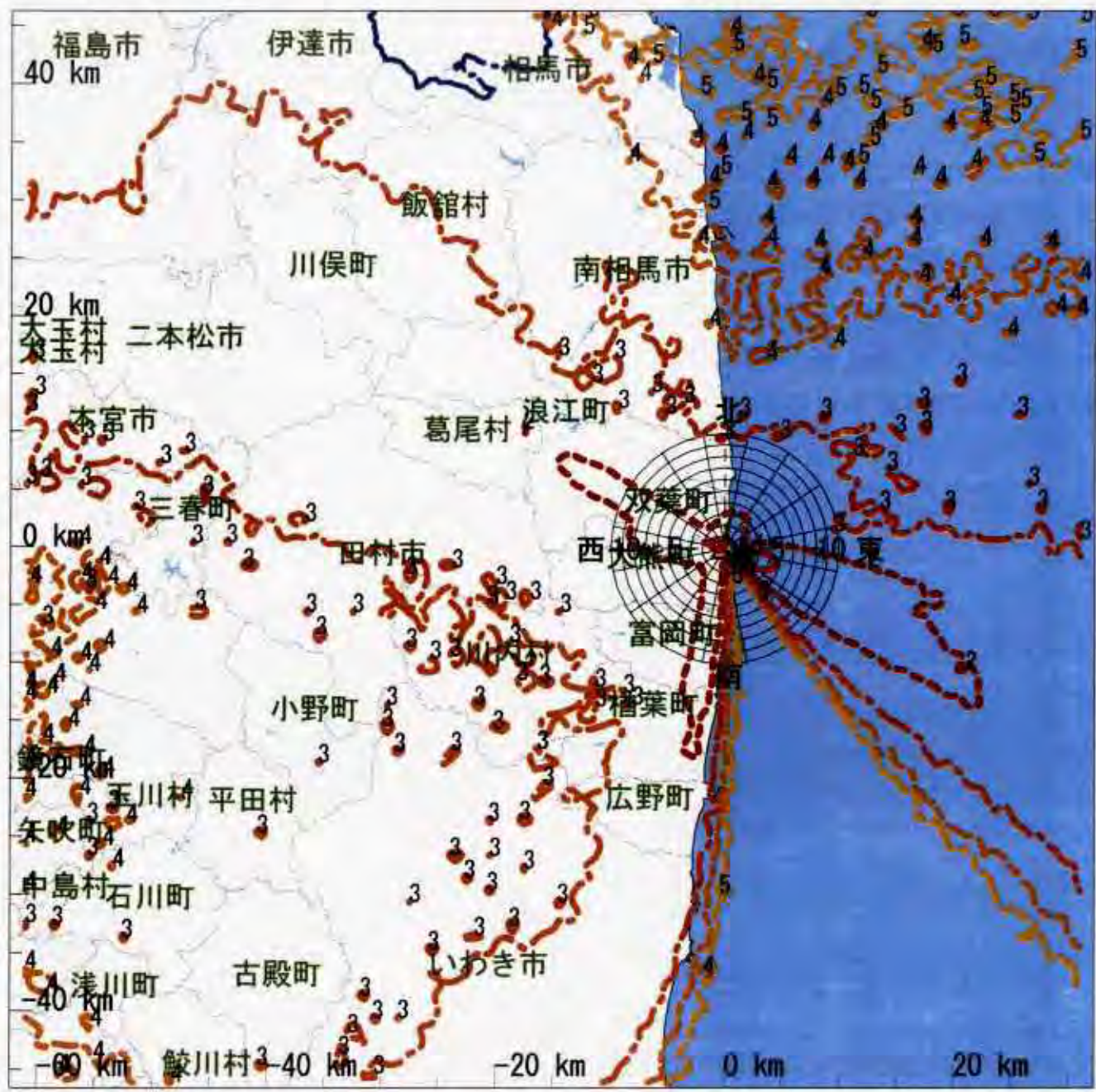
放出地点 : 141° 02' 08" - 37° 25' 18"
 領域 : 92km × 92km
 【凡例】

- 実効線量等値線 (mSv)
- 1 = 1.00×10^{-17}
 - 2 = 1.00×10^{-18}
 - 3 = 1.00×10^{-19}
 - 4 = 1.00×10^{-20}
 - 5 = 1.00×10^{-21}

最大線量 = 4.11×10^{-17} mSv
 放出地点から (1.5, -0.7) km (*印)

計算モデル名 = PRWDA21
 使用モデル名 = 通常モデル

- 【計算条件】
- 計算メッシュ幅 水平方向 = 1.00 km
 - 放出高 = 120.0m
 - 燃焼度 = 20000 MWD/MTU
 - 原子炉停止時刻 = 2011/03/11 14:47
 - 放出開始時刻 = 2011/03/15 01:00
 - 放出モード = 単位量放出
 - 放出核種・放出率(積算) : Bq/h (Bq)
 - 希ガス : 1.00×10^0 (8.00×10^1)



この予測は実際の放射線量分布を表しているものではありません。

仮定計算条件WS

No. : S45184